裾野市立東小学校



静岡県埋蔵文化財センター

令和4年8月30日(火)





「体験後も、もっと作りたいと話していました。」

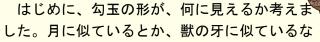
裾野市立東小学校の6年生99人が、古墳時代の人々の暮らしを体験的に学ぶ目的で、勾玉作り体 験を行いました。

発掘調査と 周辺遺跡の話

静岡県埋蔵文化財センターでは、裾野東小 学校周辺での発掘調査を行っていないため、 近隣の長泉町の古墳調査で出土した金属製品 の話をしました。また、保存処理の話もしま したが、集中して聞いていました。

勾玉作り体験

・「削るのが大変だっ たけど、うまくできて 良かった。」



どの意見が出ました。そこで、世界的に見ても類を見ない日 本独自の物であることや、動物の牙や胎児、月などに似てい ることを簡単に説明しました。また、古代人も現代人と同じ ように装飾品(ペンダントや耳飾り、腕輪など)を身につけ ていて、おしゃれだったことも話しました。





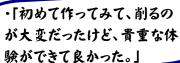


次はいよいよ勾玉作りです。

100人近くの大勢が一斉に勾玉を作るのは、あまりないこと で多少不安がありました。また、今回は、あまり削ってない滑石 を彫刻刀で形作るところから始めたので、どうなることかと思っ ていました。子どもたちは、削りすぎてはいけないので、慎重に 削っていきますが、慎重になりすぎて、なかなか進みません。

・「どれだけ削れば良いのかわからなか ったけど、きれいにできてよかった。」

形ができてうれしそうでした。」





大まかな形に削ったところで、1番粗い紙やすりで、自分 がイメージした形ができるまで削りました。次に、2番目に 粗い紙やすりで削って、キズを取っていきました。紙やすりを丸めた り、石を包むように磨いたりして、石のキズを取ろうと夢中になって いました。最後に、細かい耐水ペーパーに水を付けて、勾玉の表面が つるつるになるまで磨きました。ひもの結び方が難しいため、ひもは こちらで結び完成しました。



渡邊先生の感想

「今までにない人数の多さの中でも、一人一人に丁寧に説明、対応してくださり、ありがとう ございました。本当は、6月に人気メニューの4つの体験を行いたかったのですが、予約がで きなかったので、今回勾玉作り体験をお願いしました。古墳時代の人々の暮らしが少しわか り、ねらいに沿う授業で、とても良かったです。」





